地方講演会実施概要報告書

地方講演会名：石澤宗和先生ご講演会＆懇談会

日　時：2026 年 10 月 18 日（日）11：00～12：30

場所：長与町老人福祉センター3 階　会議室

目　的：長崎県の県央地区において長年、アルコール依存症者の診療に精神科医師としてあたってこられた経験から、現在までのアルコール依存症診療の実態の整理と、これらを踏まえて導き出される今後の見とおしについてご講演いただき、アルコール依存症からの回復に必要な知識を共有する。

概　要：開催当日は気持ちの良い秋晴れとなり、最大 50 人収容の会場に 46 名（一般 2 名、行政 5 名、医療 7 名、断酒会 32 名）という多くの参加者を迎えて、定刻どおりご講演会が始まった。まず長与断酒会の引地会長、ならびに長与町健康保険課の木澤課長補佐からの挨拶がなされ、つづいて長崎県精神保健福祉協会からの挨拶文が司会により代読されたのち、石澤先生のご講演へと進んだ。

“アルコール診療の思い出”と題したご講演では、石澤先生ご自身が長崎県下で 50 年以上にわたり取り組まれてきたアルコール依存症の診療と回復支援プログラムの変遷について、ご自身の体験と会場に参加した患者との関りを時お

地方講演会実施概要報告書

りユーモアを交えながら、その歴史と背景についての丁寧な解説をされた。また予定外ではあったが、あきやま病院の福田院長のご紹介とともに、これからのアルコール依存症治療への期待を込めたエールを送られるなど、過去と将来をつなぐ貴重なご講演となり、時間を忘れるほどの楽しいひとときであった。

　石澤先生のご講演のあと、最後に長与断酒会の石川夫妻が回復者の代表として感謝の言葉とともに花束を贈呈され、参加者全員での集合写真を撮り、和やかな会の終演を彩った。



報告者：長与断酒会・森永健司